

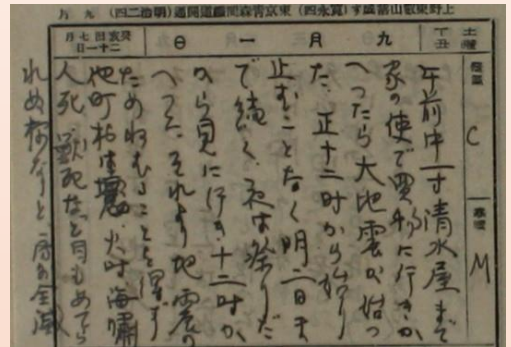
「戸倉廣日記」にみる 関東大震災

令和8年6月17日(水)～9月12日(土)

午前9時～午後5時

千葉県文書館1階展示室

入館無料



大正12年懐中日記 戸倉家文書ア88

大正12年（1923）9月1日に発生した関東大震災では、千葉県の安房地方も大きな被害を受けました。

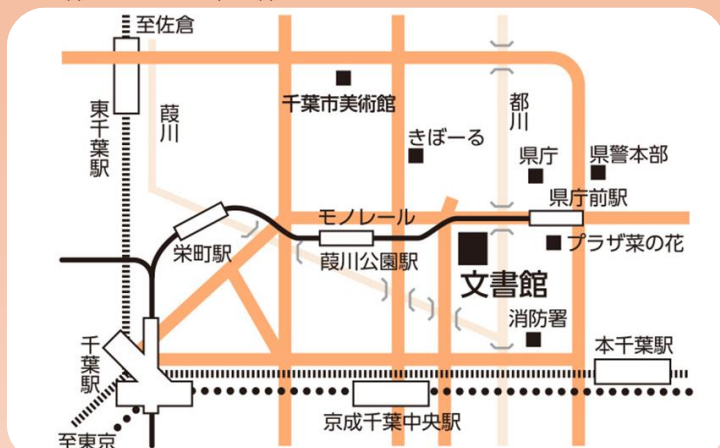
本展示では、戸倉廣という一青年が体験した関東大震災を彼の残した日記から紹介します。戸倉廣は震災当時旧制山形高等学校の学生でしたが、学校が9月まで夏休みで、実家に帰省していたため、被災しました。本展示では、彼が山形に戻るまでのおよそ一か月の間の日記から、心情の変化や災害直後の行動を探ります。



被災した館山町下町（川名写真館）
館山市立博物館所蔵



〔写真 上野駅より下谷浅草方面の遠望〕
富樫家文書ア8(21)



千葉県文書館

〒260-0013

千葉県千葉市中央区中央4-15-7

☎ 043-227-7552

京成千葉中央駅・JR本千葉駅から徒歩10分

モノレール県庁前駅から徒歩3分

休館日 日曜・祝日・6月30日(金)・7月31日(金)・8月31日(月)